



ま ち の わ だ い



町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えます！

3/8



帯広地方法人会幕別地区会ダンブロック贈呈

何を作ろうかな？

帯広地方法人会幕別地区会 藤原治会長から忠類保育所と駒島保育所に段ボールのブロック『ダンブロック』の寄贈がありました。園児たちは、早速、段ボールを折ってブロックを作り、皆で力を合わせてかまくらを完成させました。そして、「次は何を作ろうかな？」と想像を膨らませていました。



3/15



▲東日本富士新道路株式会社 消毒・検温器寄贈

ご寄贈ありがとうございます

▼商工会青年部 図書カード寄贈



2/21



第38回忠類ナウマン全道そり大会

雪を巻き上げ豪快な滑走

第38回忠類ナウマン全道そり大会は新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小して開催されました。今年は、合計17台のそりが豪快に滑走し、大会を盛り上げました。グッドデザイン賞の金賞はチーム名「さくま一家」に決まり、2年連続の金賞受賞となりました。



3/8



平譚キクノさん(大正10年3月6日生)

100歳おめでとうございます！

100歳を迎えた平譚さんへ幕別町から記念品等が贈られました。普段から早起きをし、野菜作りや庭の手入れをしているという平譚さん。この日は元気に歩いてご家族の方と役場へおこしになりました。ご長寿を心からお祝い申し上げます。



令和2年度 文化賞・スポーツ賞等表彰 善行賞・標語表彰

3月20日㊤、スポーツや文化で活躍した個人・団体を表彰する令和2年度幕別町文化賞・スポーツ賞等の表彰式が行われました。また同日、幕別町児童生徒健全育成推進委員会による令和2年度善行賞・標語表彰式も行われ、2団体に善行賞、6人が標語最優秀賞を受賞しました。

文化奨励賞

【個人】

- ▶池田 桜菜(書初・札内中1年)
- ▶山田 光騎(書初・札内中2年)
- ▶佐藤 柚衣(作文・札内中3年)
- ▶大岡 叡宗(デザイン・古舞小6年)
- ▶中村 凜太郎(版画・明倫小1年)
- ▶小林 歩実(ピアノ・白人小4年)
- ▶山田 芽衣(書初・札内南小6年)
- ▶七田 侑香(デザイン・札内北小6年)

【団体】

- ▶札内東中学校吹奏楽部

スポーツ賞

【個人】

- ▶小野瀬 幸次(登山)
- ▶久保 正壽(スピードスケート)

スポーツ奨励賞

【個人】

- ▶足利 優太(卓球・帯広大谷高2年)
- ▶牧田 知弓(陸上・糠内中2年)
- ▶下野 那智(陸上・札内中2年)
- ▶木幡 結比(スピードスケート・札内中3年)
- ▶重堂 沙姫(スピードスケート・札内東中3年)
- ▶沼袋 晟(スピードスケート・幕別小1年)
- ▶沼袋 颯杏(スピードスケート・幕別小3年)
- ▶所 旺佑(スピードスケート・白人小4年)
- ▶小川 伊織(陸上・白人小5年)
- ▶城野 海緑(陸上・札内南小6年)
- ▶長谷 郁吹(陸上・幕別中3年)
- ▶小山 紗世(陸上・札内中1年)
- ▶清水 瑛太(陸上・札内中3年)
- ▶上山 聖華(水泳・札内南小6年)

【団体】

- ▶札内中学校陸上競技部(女子)
- ▶幕別中学校女子ソフトテニス部
- ▶全十勝C(アイスホッケー)
- ▶札内サンダーズミニバスケットボール少年団
- ▶札内中学校スピードスケート部
- ▶十勝FスリトルガールズU-15
- ▶十勝選抜S(ソフトボール)

善行賞

- ▶途別小学校 児童会

【受賞事由】

よりよい学校づくりに向けて、児童会を中心にあいさつ運動や全校児童で活動する集会を企画するなど、積極的に活動を行った。

- ▶札内南小学校 児童会

【受賞事由】

全校児童の生活がより豊かになるよう、あいさつ運動や人権の花運動など、様々な活動を行った。また、地域とのよりよい関わり方等を推進した。

標語最優秀賞

- ▶気をつける 出した言葉は もどせない (古舞小6年 杉本 峻埜)
- ▶「載せちゃおう」 浅い考え 深い傷 (札内東中3年 佐藤 悠乃)
- ▶おはようと 絆深まる 君の声 (古舞小5年 杉本 智埜)
- ▶あいさつは いつでもどこでも 誰とでも (中札内高等養護学校幕別分校2年 服部 祥弥)
- ▶「やめようよ」 その一言で すくえるの (札内南小6年 熊原 梨々香)
- ▶大丈夫 あなたの味方は ちゃんという (札内中3年 木幡 結比)



◀「エンジェルラダー」(忠類新生にて)
※天使が舞い降りと言われていて、見た人は幸せになれるそうです。



Twitter



facebook



instagram

地域おこし協力隊

活動日記

著：小林 秋良(こばやしあきよし)
令和2年4月1日より地域おこし協力隊として着任。
愛知県出身。

山川異域 風月同天

「山川異域 風月同天」これは、長屋王が唐の僧鑑真を日本に招く際に贈ったとされる漢詩です。場所は違っても(異なる地に同じ山や川はない)、同じ自然を共有している(それぞれの地で吹く風や眺める月は同じものである)という意味です。

私の心境はまさにこの漢詩のとおりでした。生活する場所は違う所でも、共有する自然の下・共有するネットワークの下で、地域の魅力を、町内外・道内外のみなさまに伝えてきました。そんな内容に、みなさまからたくさんの「いいね」をいただきました。みなさまの「いいね」が私の活動の原動力となったと言っても過言ではありません。本当にありがとうございました。

さて、地域おこし協力隊員の任期は1年で、町と隊員との合意により3年まで延長することができます。幸い、4月からも活動の場をいただきました。微力ではありますが、1年間努力してまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。